

マルコの福音書 2章 1～12節 【新改訳改訂第3版】

- 1 数日たって、イエスがカペナウムにまた来られると、家におられることが知れ渡った。
- 2 それで多くの人が集まったため、戸口のところまですきまもないほどになった。
この人たちに、イエスはみことばを話しておられた。
- 3 そのとき、ひとりの中風の人が四人の人にかつがれて、みもとに連れて来られた。
- 4 群衆のためにイエスに近づくことができなかつたので、その人々はイエスのおられるあたりの屋根をはがし、穴をあけて、中風の人を寝かせたままその床をつり降ろした。
- 5 イエスは彼らの信仰を見て、中風の人に、「子よ。あなたの罪は赦されました」と言われた。
- 6 ところが、その場に律法学者が数人すわっていて、心の中で理屈を言った。
- 7 「この人は、なぜ、あんなことを言うのか。神をけがしているのだ。
神おひとりのほか、だれが罪を赦すことができよう。」
- 8 彼らが心の中でこのように理屈を言っているのを、イエスはすぐにご自分の霊で見抜いて、
こう言われた。「なぜ、あなたがたは心の中でそんな理屈を言っているのか。」
- 9 中風の人に、『あなたの罪は赦された』と言うのと、
『起きて、寝床をたたんで歩け』と言うのと、どちらがやさしいか。
- 10 人の子が地上で罪を赦す権威を持っていることを、あなたがたに知らせるために。」
こう言ってから、中風の人に、
- 11 「あなたに言う。起きなさい。寝床をたたんで、家に帰りなさい」と言われた。
- 12 すると彼は起き上がり、すぐに床を取り上げて、みなが見ている前を出て行った。それでみなの方がすっかり驚いて、「こういうことは、かつて見たことがない」と言って神をあがめた。

罪を赦す権威

(マルコの福音書2:1~12)

2016年2月14日

I キリスト信仰がもたらす恩恵

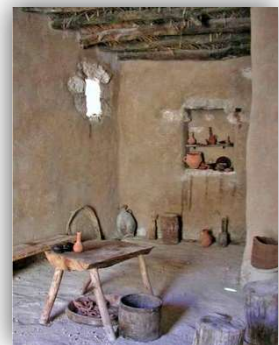
(1) 命の尊厳の発見、女性の地位向上、平和の思想、万人の教育、科学の進歩…副産物

(2) 聖なる神の「怒り」からの救い

- ❖ 地獄の存在：必然性（悪の処罰）、 確実性（イエスが確証）
- ❖ 地獄の不可逆性：一旦入ったら二度と出られない
- ❖ 何もしなければ、 地獄へ行くことになる =default 「規定値」
- ❖ 神の恵みの日はいつか終わる（「女王陛下の特赦」 The Queen's Pardon）

(3) 神の方から来てくださった

- ❖ イエス・キリスト=イエスはキリスト（メシア）
神からの特別な任務のために油が注がれた者：王、祭司、預言者



II 中風の人癒やし

(1) 中風：脳出血・脳梗塞により、運動機能障害、 痙性（けいせい）片麻痺（筋肉が硬直し手足の運動ができず半身不随）、 また言語機能障害をきたした状態。

- ❖ 「病気は罪が原因」（当時の一般的な考え方）→差別と偏見
- ❖ 四人の親友 ナザレのイエスによる癒やしを目撃
- ❖ 中風の人を説得し、イエスのおられるところへ

(2) 群衆

- ❖ 好奇心
- ❖ 冷淡さ：中風の人を通さない
- ❖ 不信仰：「群衆はそれを見て恐ろしくなり、こんな権威を人にお与えになった神をあがめた」（マタイ 9:8）。 Cf.パンの奇跡「イエスを王に」、ピラトの裁判「十字架につける」

(3) 大胆な行動

- ❖ （他人の）家の屋根を（許可なく）壊し、イエスの話を中断する
- ❖ 中風の友を屋根から吊り降ろす 正確に位置を計算

(4) イエスの驚くべき対応

- ❖ 「信仰（信頼）を見て」
- ❖ 「子よ」 τέκνον （愛情表現）（完全に他者に依存する）子ども
- ❖ 「あなたの（もろもろの）罪は（今ここに）赦された」 Gk:免責された、ないものとされた

(5) 冒涇か、神の子か

- ❖ どちらがたやすいか：「あなたの罪は赦された」 vs 「寝床をたたんで歩け」
- ❖ 「人の子が地上で罪を赦す権威をもっていることを示すために」
- ❖ 罪：究極的には神に対する罪 神が赦すと言われるなら本当に赦される

(6) らい病人のいやし→中風の人癒やし→取税人レビ(=マタイ)の召命

1 罪とがをにのう 友なるイエスに 打ち明けうるとは いかなる幸ぞ / 安きのなき者 悩み負うもの 友なるイエスをば 訪れよかし 2 試みの朝 泣き明かす夜 気落ちせずすべて 打ち明けまつれ我らの弱きを 知れる君のみ 我らの涙の もとを読みたまう 3 気づかれせしもの 重荷負うもの / 隠れ家なる主に すがれ直ちに / なが友は笑い 迫害すとも 主はなれを抱き 慰め給わん

